

ASJ

株式会社ASJ

2026年3月期 決算補足説明資料

A tall, modern building with a glass facade, illuminated with a blue light. The ASJ logo is visible on the upper part of the building.

ASJ

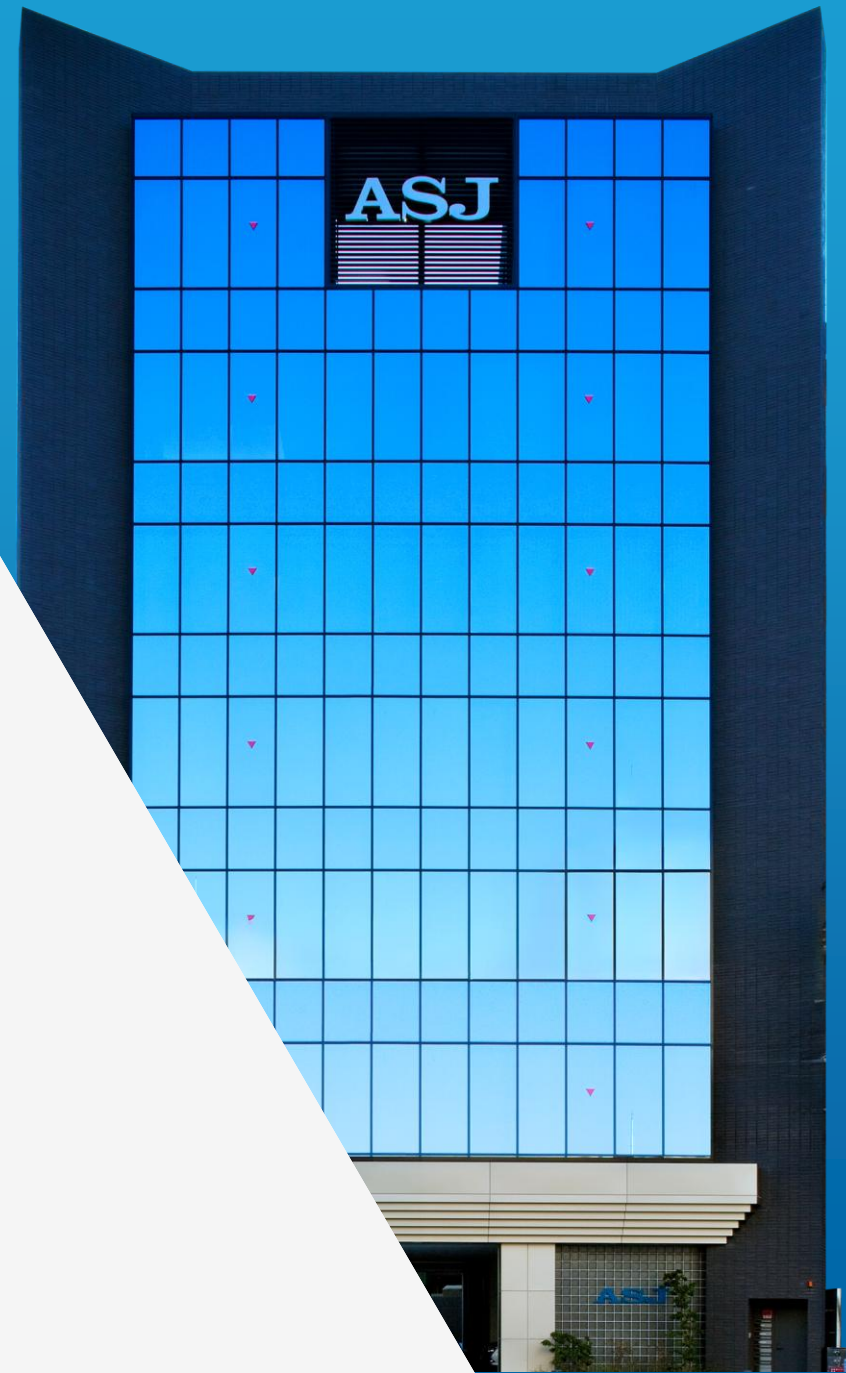
2026/05/15 株式会社ASJ

01 通期連結業績ハイライト

02 株主還元

03 2027年3月期 業績予想

04 資本コスト経営の現状



2026年3月期 通期連結業績ハイライト

✔ 対前期は減収減益も、公表予想と比較して営業利益・当期利益が上振れ。サブスク売上は二桁成長を継続

売上収益

2,661 百万円

対予算比 ▲ 5.0%

前年比 ▲ 2.9%

営業利益

126 百万円

対予算比 + 15.2%

前年比 ▲ 21.4%

親会社の所有者に帰属する当期利益

88 百万円

対予算比 + 26.9%

前年比 ▲ 64.0%



当期のポイント

- ① サブスク売上 +11.0% (二桁成長継続)
- ② 対公表予想で営業利益 +15.2%・当期利益 +26.9% 上振れ着地
- ③ 次の成長フェーズに向けた先行投資が計画通り進捗

通期連結業績（対当初予想）

✔ サブスクリプション売上収益が好調に推移し、営業利益・当期利益は計画を上回って着地

（単位：百万円）	当初予想	実績	差異額	差異率
売上収益	2,800	2,661	▲138	▲4.9%
クラウドインテグレーションサービス	1,840	1,833	▲6	▲0.4%
ECサービス	960	828	▲131	▲13.7%
営業利益	110	126	+16	+15.2%
親会社の所有者に帰属する当期利益	70	88	+18	+26.9%



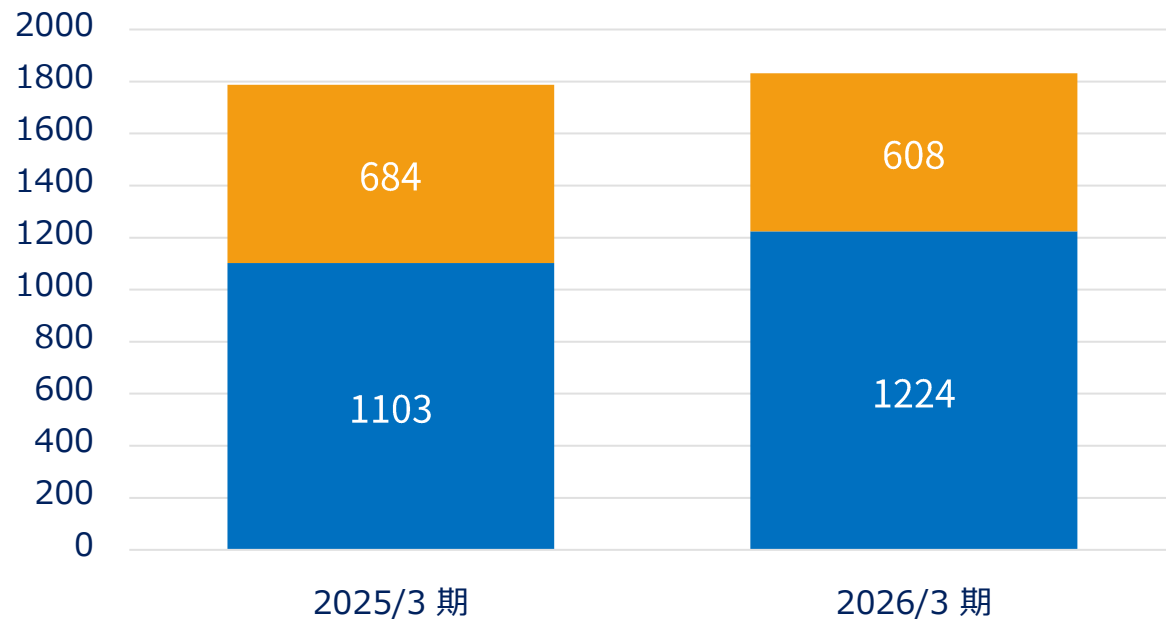
サブスクリプション売上収益が好調に推移し、
営業利益+13.6%・当期利益+26.9% 計画を上回って着地

サブスクリプション売上の積み上がり

- ✔ ストック型の安定収益基盤として着実に積み上がり、比率も66.8%まで上昇し、収益基盤が質的に強化

クラウドインテグレーションサービス売上構成
(百万円)

■ サブスクリプション売上 ■ インテグレーション売上



ストック収益比率

66.8 %

前期 61.7 % → 当期 66.8% (+5.1pt)

サブスクリプション売上収益

1,224 百万円

前期比 +11.0% (二桁成長を実現)

サブスクリプション売上収益の向上により、安定的な利益体質・CFの創出体制が整備

連結財政状態（要点）

✓ 資産規模の質的最適化／有利子負債削減／自己資本比率上昇 — 財務健全性が一段と向上

親会社所有者帰属持分比率

60.5 %

前期比 +1.1pt

有利子負債

660 百万円

前期比 ▲33百万円

現金及び現金同等物

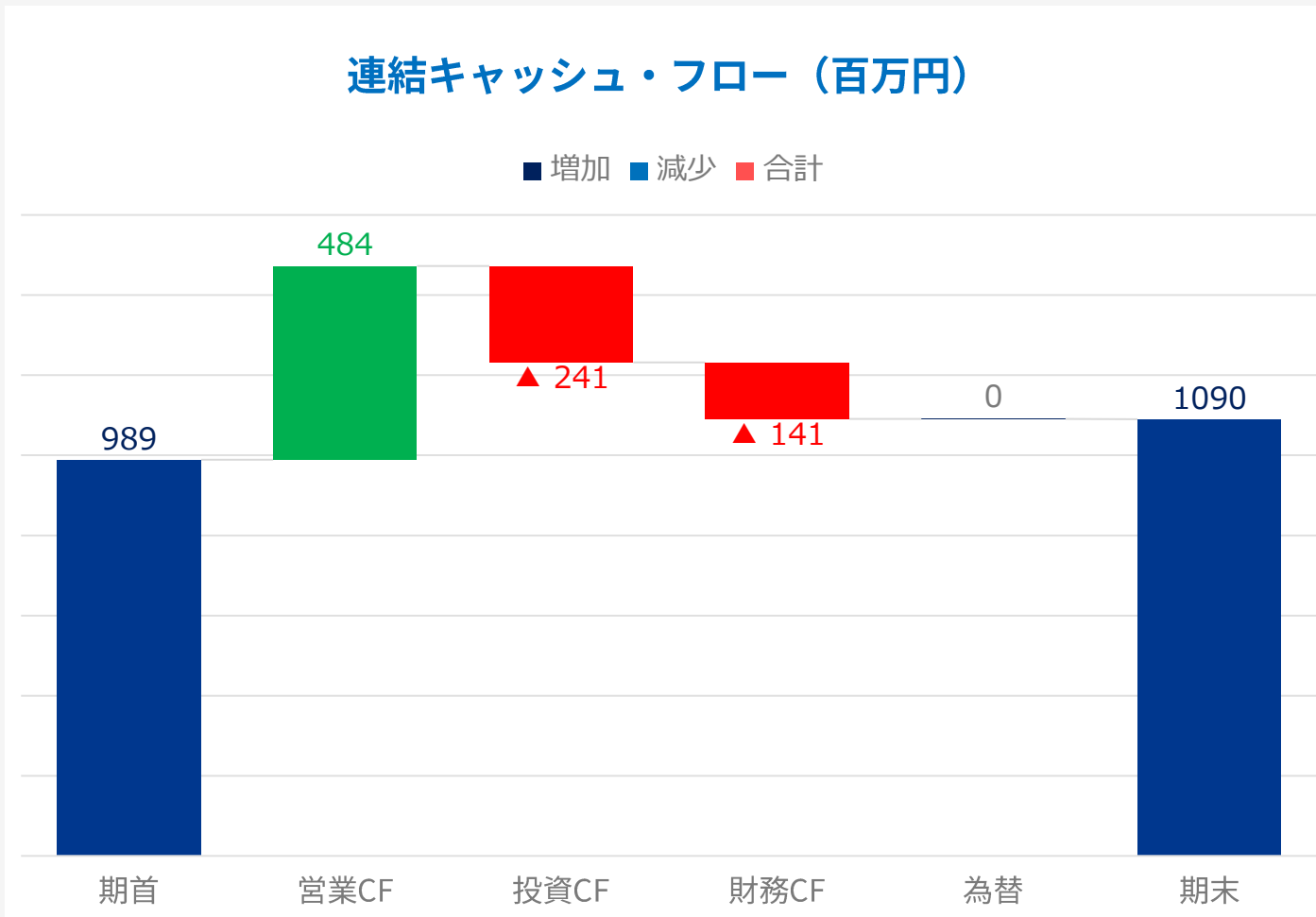
1,090 百万円

前期比 +101百万円

(単位: 百万円)	2025/3末	2026/3末	増減
資産合計	4,874	4,828	▲45
負債合計	1,981	1,908	▲73
資本合計	2,892	2,920	+27
DEレシオ（有利子負債÷親会社所有者帰属持ち分）	0.24 倍	0.23 倍	改善

連結キャッシュ・フロー（FCFプラス転換）

✓ 営業CFは過去最高水準／大型投資局面が一巡／FCF +242百万円のプラス転換を達成



フリー・キャッシュフロー

+242百万円

前期比 +548百万円改善

前期 ▲ 306百万円 → 当期 +242百万円
(大型投資局面の一巡)

成長投資と財務健全性を両立

株主還元・自己株式取得方針

- ✓ 配当の継続実施+自己株式取得で総還元性向を強化、1株当たり指標の向上を実現

配当の状況（内訳付き）

	普通配当	記念配当	合計	配当性向
2025年3月期	2.00円	1.00円	3.00円	9.7%
2026年3月期	2.00円	1.00円	3.00円	26.6%
2027年3月期予想	3.00円	—	3.00円	23.4%

※ 2025/3期及び2026/3期はそれぞれ1円の記念配当を実施

✓ 当期配当総額：23百万円 / 累進配当を基本方針

自己株式取得

当期取得額

54 百万円

(149,200株 / 期末保有 149,218株)

✓ 効果

- 1株当たり指標の向上（EPS / BPS）
- ROE改善への寄与
- 株主還元総合利回りの強化

総還元（配当23 + 自己株式取得54 = 77百万円） / 当期利益88百万円 → 総還元性向 **87.5%**

2027年3月期 連結業績予想

✓ 増収増益への回帰：売上 +9.0 % / 営業利益 +21.0 % / 親会社の所有者に帰属する当期利益 +13.6 %

(単位: 百万円)	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減額	増減率
売上収益	2,661	2,900	+238	+9.0 %
営業利益	126	150	+24	+19.0 %
親会社の所有者に帰属する当期利益	88	100	+11	+13.6 %
1株当たり当期利益 (EPS)	11.27円	12.82円	+1.55円	—

増収増益の前提 (FY26で進捗した3つの仕込み → FY27で結実)

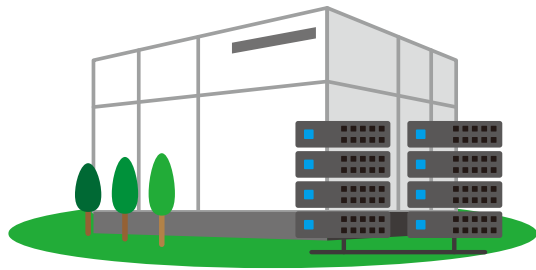


- ① 姫路ラボ & サーバセンターの稼働率向上による新規サービス売上の積み上げ
- ② HRTechサービスの新規サービス提供 (人的資本経営・人的資本開示への対応)
- ③ 生成AI / AIセキュリティ / サプライチェーンセキュリティ分野の取込み

成長ドライバー3本柱（FY26進捗 → FY27施策）

✓ FY26で仕込んだ3つの取組みが、FY27の増収増益を支える具体的なドライバーへ

01 姫路ラボ&サーバセンター



FY26進捗

竣工後の安定運用へ移行／
インフラ整備完了

FY27施策

BCP対策・バックアップ等の
新規サービスリリース／
インフラエンジニアの計画的採用

02 HRTechサービス



FY26進捗

ProSTAFF Cloud複数医療機関
導入／
サブスク +11.0%

FY27施策

人的資本可視化指針改訂対応／
HRTech新規サービス開発／
生成AI連携機能の拡充

03 生成AI／AIセキュリティ／ サプライチェーンセキュリティ



FY26進捗

生成AI人材育成と研究活動／
PCI DSS Level1 完全準拠等の
認証実績活用準備

FY27施策

外部サービス提要フェーズ／
AIガバナンス支援サービス／
SCS評価制度対応支援サービス

FY26 = 仕込みの1年 / FY27 = 仕込みの結実 = 増収増益への回帰 / FY28～ = 飛躍

市場環境（成長機会の追い風）

✓ クラウド／HRTech／生成AI／セキュリティの各市場で構造的な成長が継続

国内パブリッククラウド市場

 **16.3** %

CAGR 2024 → 2029

2024年実績 +26.1% / 生成AIが牽引

出典

IDC Japan株式会社

「国内パブリッククラウドサービス
市場予測2025年～2029年」
(2025年2月20日公表)

HRTechクラウド市場

 **+24.9** %

2025年度見込（前年比）

2025年度1,689億円見込 /
2028年度3,000億円規模へ

出典

株式会社デロイトトーマツミック経済研究所

「HRTechクラウド市場の実態と展望
2025年度版」
(2026年2月17日発刊)

国内生成AI市場

 **12.3** 倍

2028年度（2023年度比）

1兆7,394億円規模に拡大見込

出典

株式会社富士キメラ総研

「2025 生成AI／LLMで飛躍するAI市場
総調査」

国内サイバーセキュリティ市場

 **1** 兆円

2024年市場規模

CAGR 13.6% (→2032) /
AI活用が加速

出典

IDC Japan株式会社

「国内情報セキュリティ製品/サービス
市場予測」



DX・AI・セキュリティ需要の拡大により、当社の事業機会は継続的に拡大

資本コスト経営の現状

✓ PBR・ROE・ROIC等の主要指標の現状



PBR

1.01 倍

前期 0.94倍 → 改善



ROE

3.1 %

目標：8% 以上



ROIC

3.5 %

目標：WACC 超え



親会社所有者
帰属持分比率

60.5 %

前期 +1.1pt



PBR向上に向けて、ROE改善 + 資本コスト低減 + 投資家対話の3軸で取り組み中

免責事項・お問い合わせ先

免責事項

本資料は、株式会社ASJ（以下、「当社」といいます）の企業情報等の提供のために作成されたものであり、当社の有価証券の買付け又は売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予想に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに現在利用可能な情報に基づくものとなっております。

将来予想に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況等が含まれます。これらの将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。従って、これらの将来に関する記述に全面的に依拠することの無いようご注意ください。また、数値につきましては、独立した公認会計士又は監査法人による監査又はレビューを受けていない過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれており、当該管理数値の集計方法によって過去・未来において異なる数値となる場合があることをご承知おきください。当社は適用ある法令や証券取引所の規則により要求される場合を除き、本資料に含まれるいかなる情報についても、今後生じる事象に基づき、更新又は改訂する義務を負うものではありません。

本資料には、当社が事業を行っている市場に関する情報を含め、外部の情報源に由来し又はそれに基づく情報が記述されております。これらの情報は、本資料に引用されている外部の情報源から得られた統計その他の情報に基づいており、それらの情報については当社は独自に検証を行っておらず、その正確性又は完全性を保証することは出来兼ねます。

お問い合わせ先

会社名 株式会社 ASJ IR 室

住 所 〒332-0017 埼玉県川口市栄町三丁目 2 - 16

IRサイト <https://www.asj.ad.jp/ir/>